

市内でも



高齢者を狙った詐欺が発生しています

家族や隣近所、友人・知人みんなで声を掛け合って被害に遭わないように注意しましょう

問十和田警察署 ☎ 3195
市消費生活センター ☎ 6757

還付金詐欺 — ATMでは還付金を受け取れません！

市役所職員などを名乗り「保険料の還付金がある」「医療費の払い戻しがある」などと話し、還付金の受け取り手続きのためATM（現金自動預払機）に行くよう誘導するものです。

- 【例1】市役所職員を名乗る人から「約3万円の還付金がある」と電話があり、ATMに誘導され、指示されるまま操作したら約100万円の振り込みをしていた。
- 【例2】市役所職員を名乗る人から「健康保険料の還付金がある」と電話があり、市役所に確認したら「そのような職員はいない」と言われ、詐欺だと気が付いた。

check /



ひとことアドバイス

- ①電話で「お金が返ってくるのでATMに行くように」と言われたら、それは詐欺です。そのまま電話を切りましょう。ATMでは還付金を受け取れません。
- ②還付金などに心当たりがある場合でも、すぐにATMに向かったり、指示された電話番号に電話をかけたりせず、先に市役所などに確認しましょう。
- ③「お金が返ってくる」など還付金詐欺に関する電話があった場合は、すぐに警察や消費生活センターに電話するなど、周囲に相談しましょう。



新型コロナワクチン詐欺 — 予約代行は断りましょう！

新型コロナワクチンの接種に便乗した詐欺に注意しましょう。

- 【例1】「ワクチン接種の予約代行をする」と市役所職員を名乗る人が訪ねてきた。
- 【例2】「ワクチン接種の優先順位を上げる」とスマートフォンにメッセージが届いた。
- 【例3】「ワクチンを優先的に接種できる」と市役所職員などを名乗る人から電話がかかってきた。
- 【例4】「ワクチンが接種できる。後日全額返金されるので10万円を先に振り込むように」との電話がかかってきた。

check /



ひとことアドバイス

- ①ワクチン接種に関連付けて費用を求められても決して応じないでください。
- ②個人情報や金融機関の情報を電話やメールで聞かれても答えないでください。



フィッシング詐欺 — 心当たりのないURLにアクセスしないでください！

宅配便業者の不在通知を装って送られてくるSMS（ショートメッセージサービス）などに記載されているURLから偽サイトにアクセスさせ、スマートフォンの不正利用や個人情報の抜き取りをするものです。

- 【例1】スマートフォンの通信費が前月より高かったため、携帯電話会社に確認したところ、自分のスマートフォンから海外にSMSを送信していたことが判明した。
- 【例2】「荷物を預かっている」というSMSが届き、URLをタップし、不審なアプリをダウンロードしてしまった。

check /



ひとことアドバイス

- ①SMSで不在通知が届いても、記載されているURLにアクセスしてはいけません。公式ホームページなどで宅配便業者の正式なサービスが調べ、真偽を確認しましょう。
- ②URLにアクセスしてしまった場合は、不審なアプリがインストールされていないか確認しましょう。また、名前や生年月日、IDやパスワード、クレジットカード情報や暗証番号などの個人情報を入力してはいけません。



おかしいと思ったら家族、警察、消費生活センターに相談しましょう。